

9 公開・活用に関する計画

(1) 基本的な考え方

ここでは、主に計画地全体で展開すべきソフト事業について整理する。先に示した展示解説のコンセプトである「見て、感じて、読み解こう、縄文人からのメッセージ」を様々な公開活用（ソフト）事業によって補完し、整備テーマである「未来へつなげる 縄文のタイムカプセル」の実現を目指す。管理運営・公開活用の拠点であるガイダンス施設を中心に、史跡地及び周辺地、関係施設まで含めたエリアで活動を展開する。さらに効果的な事業展開を図るため、地域住民をはじめ様々な関係機関との連携体制を構築する。

(2) 公開・活用の概要

整備の基本方針に示した「活用のための整備」の柱である【展示解説】【体験活動】【調査研究】【情報発信】に関する活動を中心に、全体を「調査研究」「教育・学習」「観光振興」「地域連携」の4つの項目に分けて整理した。

①調査研究

活動の柱		
展示公開	活動内容	【史跡地・出土遺物等の展示公開】 ○常設展示，史跡地や縄文の森の展示解説 等 【新たな調査研究成果の公開】 ○企画展示，体験活動プログラムの運営 等
	主な活動場所・必要な施設	ガイダンス施設（活動室，多目的室，体験学習室，一般収蔵庫，整理室，図書資料室，常設・企画展示室，体験交流スペース），史跡地及び周辺
	必要な体制等	調査研究体制，公開活用体制
調査研究	活動内容	【史跡地保存調査】 ○モニタリング調査、モニタリングデータの保管 等 【出土資料の調査・保存】 ○資料整理調査と管理台帳の作成、保存処理の実施 等 【実験考古学】 ○実験活動による新たな史実の発見、新たな体験活動の創出 等 【遺跡範囲確認調査】 ○史跡地北側の確認調査、地形景観の復元 等
	主な活動場所・必要な施設	ガイダンス施設（一般・特別収蔵庫，整理室，撮影室，図書資料室，体験学習室，体験交流スペース），史跡地及び周辺
	必要な体制等	保存整備体制，調査研究体制

他の研究者・ 史跡地との連 携	活動内容	【資料の貸借・提供】 ○調査資料の貸借・提供 等 【共同研究】 ○研究者や研究機関との共同研究 等 【講演会等の企画・運営】 ○研修・講演会・シンポジウム等の企画運営，企画展・ 見学ツアーの企画運営 等
	主な活動場所・ 必要な施設	ガイダンス施設（一般・特別収蔵庫，整理室，撮影室， 図書資料室，会議室，多目的室）
	必要な体制等	調査研究体制

②教育・学習

活動の柱		
学校教育	活動内容	【教育機関（小・中・高等学校，特別支援学校，大学， 専門学校等）を対象とした学校教育プログラムの企画開 発・連携】 ○歴史教育（授業・講義・課外活動）等の企画開発・受 入れ・施設の提供，体験学習プログラムの企画開発・運 営，出前授業指導 等
	主な活動場所・ 必要な施設	ガイダンス施設（活動室，多目的室，体験学習室，会議 室，一般収蔵庫，常設・企画展示室，体験交流スペース）， 史跡地及び周辺，各教育機関
	必要な体制等	調査研究体制，公開活用体制，教育機関との連携体制
生涯学習	活動内容	【一般を対象とした生涯学習プログラムの企画開発・連 携】 ○歴史文化生涯学習の企画開発・受入れ・施設の提供， 体験学習プログラムの企画開発・運営，出前講座 等
	主な活動場所・ 必要な施設	ガイダンス施設（活動室，多目的室，体験学習室，会議 室，一般収蔵庫，常設・企画展示室，体験交流スペース）， 史跡地及び周辺，生涯学習施設（民間施設含む）
	必要な体制等	調査研究体制，公開活用体制，関係機関との連携体制
人材育成	活動内容	【資源環境管理・遺跡案内解説等ボランティア人材育 成・指導】 ○資源環境管理・遺跡案内解説等ボランティア養成講座 の実施
	主な活動場所・ 必要な施設	ガイダンス施設（活動室，多目的室，体験学習室，会議 室，一般収蔵庫，常設・企画展示室，体験交流スペース）， 史跡地及び周辺
	必要な体制等	調査研究体制，公開活用体制，関係機関との連携体制

③観光振興

活動の柱		
情報発信	活動内容	<p>【広報】 A. 史跡環境及び展示等事業活動状況の企画・制作・配信（配布） ○ウェブサイト、定期刊行物等の企画・制作・配信 等</p> <p>B. メディアへの対応 ○新聞、雑誌、テレビ・ラジオ・インターネット放送局への対応 等</p> <p>【出版】 発掘調査成果、出土資料等に関する出版物の出版（企画・編集・制作） ○史跡、出土資料等に関する図録，ガイドブック・マップ，写真集 等</p>
	主な活動場所・必要な施設	ガイドンス施設（事務室，多目的室，インフォメーションコーナー）
	必要な体制等	公開活用体制，関係機関との連携体制
利用プログラム企画開発・運営	活動内容	<p>【観光利用プログラム（各種観光ツアー）の企画開発・催行】 ○史跡地・ガイドンス施設観覧プログラム，地域観光資源連携ツアー・イベント企画開発，観光エージェント等との渉外 等</p>
	主な活動場所・必要な施設	ガイドンス施設（多目的室，会議室）
	必要な体制等	公開活用体制，関係機関との連携体制
観光物産企画開発・普及	活動内容	<p>【観光物産の企画開発・普及】 ○「編みかご」，「骨角・貝製アクセサリー」，「土器・石器」等をモチーフとした、記念品・地場産品化技術開発・普及 等</p>
	主な活動場所・必要な施設	ガイドンス施設（多目的室，体験学習室）
	必要な体制等	公開活用体制，関係機関との連携体制

④地域連携

活動の柱		
関係機関連絡調整	活動内容	【地域活動団体、事業者、研究機関、行政機関等との連絡調整】 ○各種連絡調整 等
	主な活動場所・必要な施設	ガイダンス施設（事務室・会議室，多目的室）
	必要な体制等	公開活用体制，関係機関との連携体制
地域活動プログラム開発・運営	活動内容	【地域活動団体、事業者、行政の催事・社会貢献活動等への支援・連携】 ○各種団体の催事（お祭り，スポーツ大会等）の企画連携及び催事会場としての施設の開放 等
	主な活動場所・必要な施設	ガイダンス施設（多目的室，会議室，体験交流スペース），史跡地及び周辺，調整池グラウンド
	必要な体制等	公開活用体制，関係機関との連携体制